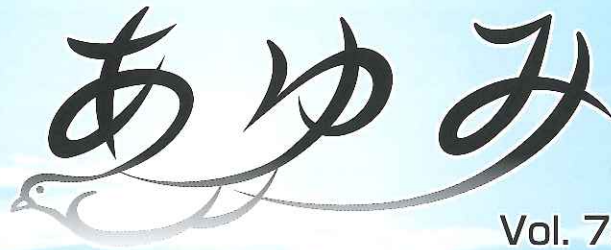


# 《新年号》

2021. 1. 15



Vol. 74

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会  
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
〒540-0006  
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号  
アネックスパル法円坂内  
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661  
E-mail: info@daishikyoo.or.jp  
ホームページ: http://www.daishikyoo.or.jp

2021年

## 謹賀新年

令和3年



社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会  
理事長 道井 忠男

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスに振り回された1年でした。感染への懸念、医療崩壊の危機、企業の経営悪化、それに伴う失業等、暗い話題ばかりで不安だらけの1年でした。

そのような中で、職員はよく頑張ってください、利用者様の感染を防ぎ、無事に事業を進めることができました。職員への感謝に堪えません。

しかし、新型コロナがいつ収束するのか見通せないまま、新たな年がスタートしました。早期の収束を願うばかりですが、感染症だけでなく、施設内での事故や台風・地震等の自然災害など、生活を脅かすリスクは我々のまわりに満ち溢れています。

新年を迎え、それらへの準備は万全か、また適切に対応できるのか、今一度再点検するとともに、気を引き締め直し感染防止に細心の注意を払いながら、コロナ禍の中ではあっても、障害者の方が生き生きと充実した生活が送れるよう、事業運営に力を尽くして参りたいと考えています。

### 役員

理事長・事務局長	道井 忠男
理事・事務局長次長	野間田 徹
理事	田中 進
〃	松並 利行
〃	八尾 康典
〃	大東 春樹
〃	高瀬 修一
監事	馬上 保男
〃	徳田 町子



大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
会長 松並 利行

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の初めより世界中に拡散した新型コロナウイルス感染症の病魔は第2波、第3波の広がりとなっています。

私たちの母体でもあります全国肢体不自由児者父母の会連合会(全肢連)はじめ、近畿肢体不自由児者父母の会連合会(近肢連)や当会の行事が、ほとんど中止や延期となりました。

府内の各市区町村の会員の皆様にもご不便、ご心配をおかけいたしました。昨年8月ごろよりZoomでのリモート会議を、秋には日帰りレクリエーションや親・家族交流会等も対策をとりながら開催することができました。

世界中で3密やマスク着用等を守りながら、この病原体と戦い、抑えていかなければなりません。それには私達一人ひとりの自覚と責任を持った行動が求められます。

そして医療従事者の方々への感謝も日々、忘れてはなりません。

新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息を願いつつ、関係各位のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

併せて今後とも変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 役員

会長	松並 利行
副会長	藤木 連明
副会長兼北河内ブロック長	岸谷 洋子
副会長	徳田 町子
〃	南朋子
事務局長	橋本 佳子
北摂ブロック長	竹内 久美子
中河内ブロック長	木本 敏行
南河内ブロック長	林 恵子
阪南ブロック長	藤井 かをり
堺市ブロック長	玉木 実千代
大阪市ブロック長	先山 八千代
事務局	三好 久恵
会計監査	有住 清美
〃	鎌口 仁美



大肢連

## アステラス製薬社員様より送迎車寄贈いただきました！

北摂福祉会ともがき 施設長 高田 聡文

アステラス製薬株式会社様の社員の皆様による社会貢献基金である「フライングスター基金」より、今回、北摂福祉会ともがきに車椅子送迎車として、トヨタのノアを寄贈していただきました。

10月29日(木)にもがきにて贈呈式を行い、大阪府肢体不自由児者父母の会連合会の松並会長にご出席いただきました。本来は多くの方をお招きし、利用者様全員と一緒に贈呈式を開きたかったのですが、コロナ禍のために利用者様と家族会から代表として数名の方にご参加いただきました。

この間の新型コロナウイルスの影響による暗いニュースが多い中

で、私たちにとってはとびきりの明るい出来事として、大きな喜びになりました。早速、このいただいた車両を大いに活用して利用者様の送迎やドライブなど様々な所で活躍しています。皆で大切に使わせていただきます。

この度は本当にありがとうございます。



大肢協

## 未来につなぐ想い、願い (Vol.2 その2)

インタビュー

インタビュー：貴島裕氏・山田昌子氏(法人本部元職員)  
インタビュアー：大肢協事務局次長 野間田・大肢連事務局 朝倉

## 結婚相談事業

山田さんが担当されていた事業に「結婚相談事業」がありました。この事業は、昭和45年から府の委嘱を受けた中村静子氏が16年間幹旋業務を担当し、それを引き継いだものでした。

ももとは、戦争未亡人のための結婚相談としてスタートしたものが障害者分野に広がったとのことでした。

登録者も男女合わせて380人以上おり、お付き合いの仕方などの相談にもられた山田さんの苦労話は、つきませんでした。(インタビュー記事は以上です)

貴島さんの手記では、「一人ひとりの違いが尊重され、お互いを認め合い、分かり合い、強い絆で結ばれる社会であってほしいと切に願っています。

協会は、今後も障害のある人としっかり向き合い、寄り添い、すべての人が生きやすい社会になるよう根気強く努力を続けたいものです。」と結ばれていました。



山田氏

貴島氏



## ● インタビューを終えて ●

貴島さんも山田さんも昭和40年代、50年代の法人格を取得したばかりの協会を支えていただいた方です。

協会本部に来ていただいたのインタビューとなり、久しぶりの再会で、昔話に花が咲きました。

当時は、社会資源も少なく、ノーマライゼーションのような理念もまだまだ浸透していない時代でしたし、協会の財政基盤も弱いものでした。そのような資金がない中で事業を起こして、維持していくのは、大変なご苦労があったと考えます。

幸いにも、「この子らをなんとかしたい」という家族や多くの志のある大学の教授や専門家、ボランティア、企業の皆さんに支えられて続けてきた協会です。

今は、人権の考え方も進み、制度や社会資源も多く整備されるようになりました。今年は、日本で2回目となるオリンピックが、2025年には、万国博覧会が開催される予定です。社会全体が大きな節目を迎える予感です。私たちは、どんな時代になっても、私たちの事業というものが、何のためにあるのかを常に考えながら事業を進めていく必要があります。

そのためにも、協会を支えてくださった先人の志をしっかり受け継いでいくことが大切なのだと考えます。

大肢協事務局次長 野間田

## 『大阪府への要望』回答は書面で!

大肢連

## 国との懇談に行ってきました!

毎年、開催しています大阪府への要望に対する応接は、ウイルス感染防止のため今回は中止とし書面での回答をお願いしました。

11月中旬に府より回答をいただきましたが、目新しいものはありませんでした。

重要な項目の一つである重度障害者が安心して入居できるグループホームの整備については、府の回答は「一定の整備は進んでいるものと考え、人材の確保が大きな課題、基本報酬額の増額など国に要望していく。」といった回答でした。

医療的ケアの必要な方のショートステイについても、「新たな報酬区分も創設されたことは評価できる。重度障害者包括支援の対象者が利用すれば加算算定可能」と回答いただきましたが、国の制度ばかりで府が独自で何か対策ということはありません。どのサービスについても看護師やヘルパー等必要な人材が不足しています。人材確保が今一番の課題ではないでしょうか。

多くの会員が心配している、コロナウイルスに家族または障害者本人が感染した場合、本人の必要な支援は誰がしてくれるのかという要望に対し「すべての感染者は管轄保健所が把握し療養等の方針を決定、速やかに入院できるよう広域的に調整」との回答です。この回答では不安解消にはなりません。ただ新しい情報として、コロナ対策のガイドラインはすでにできているということです。



コロナ禍の中ではありましたが、11月4日(水)に大肢連役員と会員の4名で参議院会館へ国との懇談に行ってきました。

今回は厚生労働省の方々のみとの懇談で時間も短く残念でしたが、大阪には重度障害者が入居できるグループホームができていないこと、入院時のヘルパー派遣の問題や車いすが複数必要な場合があることを切実に話しました。全国肢体不自由児者父母の会連合会 清水会長から、全国の「入院時コミュニケーション支援の実例」や「2台目の車いすの実例」を調べて報告してほしいと依頼していただき、その回答を待っています。

懇談の後、厚労省の方や東京都肢体不自由児者父母の会連合会の方と、日本グループホーム学会代表 光増昌久氏による「重度障害者対応共同生活の支援体制の在り方」の研修会に参加しました。重度障害者のグループの問題点として、「世話人の配置基準を上げる」「日中支援加算の必要性」「夜間支援の加算の見直し」「重度加算を実状に合わせて決める(区分が低くても必要なら加算を付ける)」等々をあげられました。また、入所が減少し、グループホームに移行すると虐待が増える事が危惧されていると言われ、悲しく感じました。家賃補助について、全国一律ではなく家賃の高い地域はもっと補助の増額を求めていくべきとのこと、なるほどと思いました。

日中サービス支援型のグループホームが創設されましたが、制度的に使いやすいとは言い難く、なかなか進んでいません。私たちの子どもが住み慣れた地域でずっと暮らしていけるよう、要望を続けていきます。

大肢連事務局長 橋本 佳子

大肢協

大肢協コミュニティホームズ・中央

## 入居ビルでの消防訓練に参加しました！

大肢協コミュニティホームズ・中央では、震災などの大規模な自然災害などに備えて、毎年地域の防災訓練などに参加しております。

今回は、グループホーム悠々・洋々が入居する岡田ビルにおいて、消防訓練が実施されましたので、利用者と職員が参加いたしました。

ビル内で火災が発生したという設定で、グループホームのある4階から1階へ非常階段を使って避難をしました。普段使い慣れない非常階段ということもあり、思いのほか避難に時間がかかることが分かりました。



消火器を使った体験の様子

また、1階に降りてからは大阪消防振興協会の方の指導の下、消火器の使い方の説明と実際の操作を体験しました。

火災は絶対に起こって欲しくは無いですが、万が一という事もあります。その時に慌てないようにこれからも定期的に訓練に参加していきたいと思います。

大肢協

## 守口障害者支援センター「ひだまり」

ひだまりでは、新型コロナウイルス感染予防の為に中止とした外出行事の代替え行事として、10月16日（金）に利用者様と職員で、淀川河川敷へピクニックに出かけました。

マスク、消毒等の感染症対策をしっかりと行った上で、秋晴れの下、パン食い競争やシャボン玉遊びを行い、お昼には河川敷にてお弁当をいただきました。久しぶりの外出行事という事もあり、みなさんととても楽しそうに過ごされていました。



## 大阪府受託事業

## 「日帰りバス旅行(大阪国際空港)」

10月10日(土)、接近していた台風14号も通り過ぎ、晴れ間も見える中、リフトバス1台、総勢24名で大阪国際空港(伊丹空港)へ出かけました。

まずはホテルプラザオーサカにて、豪華な料理を楽しんでいただき、お腹がいっぱいになったところで、大阪国際空港へ。大規模リニューアルを終えた空港では、広々とした屋上展望デッキから間近に見る飛行機の離発着や、飛行機に接続される特殊車両、空港職員の動き等を観て楽しめたり、飛行機を背景に記念撮影を撮られていました。

その後は各々、展望デッキで引き続きのんびり過ごされる方や、2階ショッピングフロアで買い物をされる方、カフェスペース等で休憩される方など、久しぶりの外出の機会に、いつもと違う空間で、みなさんそれぞれ楽しい時間を過ごされた様子でした。



コロナ禍により、長期間の外出自粛やイベント等の中止が続く中、有効と考えられる感染症予防対策を実行し、制限のある中でしたが、皆様のご協力をいただき、日帰り旅行を無事に楽しんでいただけました。

障害のある方が安全に楽しく参加できる旅行を、今後も企画していきたいと思っております。みなさまのご支援ご協力よろしくお願いいたします。

この1月実施にむけて日帰りバス旅行の準備を進めていたが、大阪モデルの赤信号が点灯する等、新型コロナウイルス感染症の再拡大が進んでいる中、参加者、介助者及びスタッフへの感染拡大防止の観点から、『中止』することいたしました。次回の行事開催等については、今後の状況をみながら判断し、決まり次第改めてお知らせいたします。

まだまだ寒い日が続きますが、お体にはお気をつけて風邪など引かれませぬようお過ごし下さい。

日帰りレクリエーション  
「みかん狩り」

食欲の秋である11月に、2日に渡り岸和田市にある「新樹園」に行ってきました。

21日(土)は31名、28日(土)は44名の参加があり、両日とも気持ちのいい秋日和でした。外での行事でしたので安心でもありました。甘いみかんを自分たちで取ってかごにいっぱい詰め、昼食のお弁当を食べました。その後、道の駅愛菜ランドに寄って買い物をしたりコーヒーを飲んだりと各々楽しんでいました。



## 参加者の感想

★今日は天気も良く、お昼ごはんご馳走でした。みかんはたくさんで重かったですが美味しかったです。他の会員さんも仲良くしていただきお世話になりました。

淀川区 川上 和子

★久しぶりの小旅行が味わえ、メンバー間の子ども同士のかかわりを見ることができ、お母さん方との再会もでき最高でした。

八尾市 辰巳 栄

★今年はコロナで行事が中止や延期になる中、久しぶりに出かけられました。みかん狩りを楽しみ、美味しいお弁当をいただき大満足の1日でした。

箕面市 樫原 淳子

★利用者さんと協力してみかんをたくさん取ることができました。少し肌寒かったですでしたが温かい思い出ができました。

ガイドヘルパー 鈴木 聡大

# 父母の会だより

西淀川区肢体不自由児者父母の会

会長 長谷川 いつ子

当会は会員7名ですが、皆さん高齢でなかなか活発に活動というわけにはいきませんが、東淀川区父母の会の方々と一緒に活動しています。

運営会議も隔月でやっていて出席させていただいています。

しかしながら、このコロナ禍で一泊旅行やバザー等、行事がほとんど中止となり、子どもたちも作業所と家の往復だけの毎日です。

制限された日常生活を送っていますが、12月19日(土)、密にならないように等いろいろ気をつけながら、つどい作業所にてクリスマス会を開催することができました。久しぶりに皆さんで楽しい1日を過ごしました。

まだまだコロナが収まりそうにないので、充分気をつけながら父母の会活動をしていきたいと思います。

## 大肢協 ありがとうございます!!

助成 霞美代子氏福祉基金(社福 大阪障害者自立支援協会)

いただいた助成金は、なにわの宮(生活介護)で使用する冷蔵庫の購入に使わせていただきました。本当にありがとうございました。

★ご寄附・チャリティボックス(募金箱)

平素より、肢体不自由児者福祉事業に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度も多くの方々から肢体不自由児者に対するまごころのこもったご寄附をいただきました。この貴重な財源は、社会参加等事業を含め当協会が実施する福祉事業にご活用させていただきます。心から感謝を申し上げます。

## 大肢連 新成人おめでとうございます!

今年は各父母の会より21名の方が成人とられました。

良い出会いに恵まれ、日々新たな発見と成長があることを願っております。

(敬称略)

和泉市父母の会 7名	西川 朱音	堺市父母の会 6名	金井 優芽
	馬場 一誠		河合 莉奈
	木ノ本 龍聖		平尾 亮介
	大澤 龍起		洲上 翔一郎
	高橋 翔		山中 飛七夢
	井上 拓海		天谷 美乃里
八尾市父母の会 2名	井上 哲良	吹田市父母の会 3名	竹下 維織
	村田 悠		林 祐輝
東大阪市父母の会	大谷 悠悟	岸和田市父母の会 2名	伊都 鉄兵
			八内 みなみ



【大肢協で協力深謝】  
(順不同、敬称略)

令和二年十月日、  
十二月三十日現在

寄付金 五五八、八〇円

宗教法人巴心教巴心青年会  
法音寺 和泉支院  
中央区民生委員児童委員協議会

## 全肢連さわやかレクリエーション事業

### 大肢連「親・家族交流会」

10月27日(火)、港区弁天町にあるアートホテル大阪ベイタワーで「親・家族交流会」が参加者57名で行われました。

コロナ禍で感染対策もしっかりされていて安心でした。手袋、マスク着用でのバイキングでしたが、料理は色とりどりで品数も多く、とても美味しくいただきました。久しぶりに会われた皆さんも会話は笑顔でお返し(?)、心身共にお腹一杯のひと時でした。



51階からの眺めは遠く関空辺り、目下にはUSJ、海遊館等も観え景色は最高でした。

### 箕面市父母の会「ポッチャ大会」

10月31日(土)、箕面市立障害者福祉センターささゆり園にてポッチャ大会を開催しました。参加者は会員が18家族34名とガイドヘルパー10名の計44名です。

コロナ禍での行事は、参加人数を制限、感染予防対策を徹底しました。子ども達は賞品のハロウィングッズを手にして嬉しそうでした。午後からは各部屋に分かれて少人数でお弁当を食べ、徐々に親子でゆっくりと楽しい時間を過ごしました。

参加者から一句 ~久々に 笑みの集いし 風さやか~

### 堺市父母の会「クリスマス会」

12月22日(火)に、緋「あけぼの」にて毎年恒例のクリスマス会が開かれました。昨今のコロナ禍の中、利用者25名、職員20名、総勢45名で、工夫を凝らして、感染対策を行いながら実施いたしました。



ご利用者、職員間の距離を空けながら歌を歌ったり、職員による出し物を中心に行いました。

コロナ渦のなかで日頃から溜まっているストレスが発散できたというご利用者からの声もあり、大盛況でした。最後に、12月までの一年をまとめた緋特性のDVDを鑑賞し、大笑いしているご利用者がたくさんいらっしゃいました。

また来年度も実施できるように日々、職員の体調管理と感染対策強化に努めてまいります。

## 主な行事(1月~3月)

### ★大肢連成人式

1月17日(日) 和泉市中心身障害児者手をつなぐ親の会

### ★大肢連研修会

「平時と災害時における障がい者への配慮を切れ目なくつなぐ」~求められる地域力~

講師:同志社大学 立木茂雄 教授

1月19日(火) クレオ大阪中央 セミナーホール

### ★大肢協理事会

3月26日(金) アネックスパル法円坂

### ★大肢連施設見学

未定 グループホーム見学予定

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と参加者の安全を考慮して以下の行事が中止となりました。

### ★日帰りバス旅行(大阪府受託事業)